



One Love Miyazaki

議会報告 vol.7

もっと住みよい宮崎市へ“宮崎市の幸福度アップをめざします!”

宮崎市議会議員 前新会 富永千香

令和6年度6月定例会・7月臨時議会・9月定例会報告

一般質問成果報告

これまで一般質問を通して市民の皆さまの声を市政へ届けてきました。今回の令和6年度6月定例会と7月臨時議会でも、市に要望してきた案件が通り事業などが始まることになりました。

医療的ケア児等短期入所拡大促進事業

令和6年度当初予算案が可決

令和5年9月定例会の一般質問

医療的ケア児者受け入れ継続のための支援について

問 重度心身障がい児者・医療的ケア児者とその家族に安心して豊かな地域生活を送っていただくには、福祉サービス事業の安定した継続的な運営が不可欠です。本市の医療型短期入所のサービス料の拡大を検討していただけないか。

答 一般質問以前から県議会の山下博三議員と二人三脚で医療的ケア児等の家族の負担軽減へ向け、短期入所の充実や緊急時の受入体制の確保を図るための活動をしてきました。今回の議会で県と市が連携をして医療的ケア児等短期入所拡大促進事業が進んでいくことになりました。医療型及び福祉型の両方を対象とする補助事業は九州初になります。



県事業の概要

●事業内容

県内の短期入所事業所(医療型・福祉型)に対し、市町村が以下の事業を実施した場合に県が1/2を補助

① 医療的ケア児等(医療的ケアスコアが10点以上)の受入れ実績に応じて助成を行う事業

基準型 医療型12千円/日、福祉型7千円/日
補助率 1/2 ※年60日まで

② 緊急に受け入れた場合に助成を行う事業

基準型 7千円/回
補助率 1/2 ※年6回まで

●成果指標

県内の短期入所事業所数

医療型 現状5カ所(定員38人)
→令和8年8カ所(定員50人) ※各圏域1カ所以上

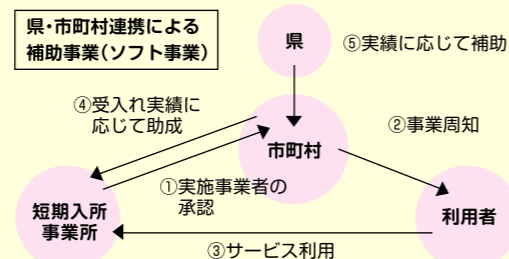
福祉型強化 現状11カ所(定員81人)
→令和8年16カ所(定員130人) ※各圏域2カ所以上

※圏域：7圏域(宮崎東諸県・日南串間・都城北諸県・西諸県・西都児湯・日向入郷・宮崎県北部)

●事業の期間

令和6年度～令和8年度

宮崎市が医療的ケア児短期入所拡大促進事業として1/2を負担。1423千円の予算が可決されました。



令和6年度9月定例会一般質問報告

●子ども達の遊び場について

問 公園遊具更新時に子ども達の意見が反映されやすいアンケート形式に工夫することはできないか。

答 子どもたちが容易に意見を回答できるよう配慮していきます。

問 インクルーシブ遊具の種類を増やすことはできないか。



答 ブランコの設置検討を引き続き行い、導入検討を進め、対象公園を選定していきます。

●困難な問題を抱える女性への支援について

問 女性支援新法施行にあわせて、本市も基本計画を作成するべきでは

答 関係課と検討を行います。



問 DV被害者にワンストップ対応できる担当課の新設や、配偶者暴力支援センターを設置できないか。

答 よりよいワンストップ対応のあり方を検討し、配暴センターの設置についても県と協議していきたい。

●畜産物における安心安全について

問 本市の畜産農家で成長促進抗生物質モネンシンが添加された配合飼料を利用している割合はどれくらいか。

答 飼料添加物モネンシンナトリウムが含まれない配合飼料での肥育経営は数件だけとなっております。



★この質問を通して成長促進更生物質モネンシン入りの配合飼料で肥育している農家は23軒中20軒にも及び自家配合飼料にこだわりモネンシンなどの添加物を配合していない肥育農家はわずか3軒である事が分かりました。

子どもの権利に関する特別委員会

子どもの権利に関する特別委員会は、子どもの権利条例の制定について調査研究することを目的に設置された委員会です。令和5年6月定例会で設置され、今年度2年目に突入しました。

<これからの動き>

昨年2月に市内の小学4～5年生、中学1～2年生を対象に子どもの権利条約制定のためのアンケートを実施し、子どもたちの意見を幅広く集めました。本委員会において、昨年1年かけて条例のベースとなる素案づくりを行いました。本年度は、その素案をより宮崎市に必要な子どもの権利条例にするため、勉強会を開催し、素案のブラッシュアップ作業を進めています。



前新会

住所 宮崎市役所 本庁舎2階

TEL 0985-21-1936

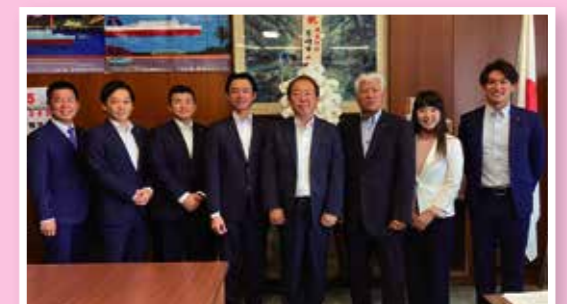
携帯 090-3739-1165

FAX 0985-28-1752

メール info@tominagachika.com

HP http://tominagachika.com/

富永千香にあなたのご意見・ご感想をお聞かせください。



先進地行政視察

7月2日

● 市民経済委員会 所管施設視察等

所管施設視察等の一環として、以下の3か所への視察を行い、それぞれの視察先で市当局や関係機関からの説明を受けながら随時質疑等を行い、現状や課題等の確認をしました

- ①宮崎市中央卸売市場
施設の概要及び老朽化の状況について
- ②AOSHIMA BEACH VILLAGE ;
青島ビーチビレッジ
施設の概要について
- ③青島地域総合センター
施設の概要及び災害時の避難所としての機能について



7月23~25日

● 市民経済委員会 先進地行政視察

市議会議員に当選後6年間、議員として宮崎のアーバンスポーツを盛り上げるために場所を増やしていく取り組みをしています。今回は、神奈川県藤沢市の老朽化した市民プールを再利用してスケートボード場にリニューアルした取り組みについて学ぶ機会をいただきました。そのほか、有機農業やナイトタイムエコノミーを推進する横須賀市の取り組みなどを視察しました。



<視察先>

- オーガニックビレッジの取り組みについて(静岡県掛川市)
- 有機農業産地づくり推進事業について
- みたか地域ポイントについて(東京都三鷹市)
- 観光誘客の取り組みについて(神奈川県横須賀市)
(インバウンド、よこすかルートミュージアム、
ナイトタイムエコノミーなど)
- 藤沢市鵜沼海浜公園ハグライドパークについて(神奈川県藤沢市)

✓ Check!!

鵜沼海浜公園「HUG-RIDE PARK(ハグライドパーク)」とは

全面コンクリートのストリートセクション、コンピプール、ランプエリア、BMXエリア、ランドスケートを楽しめるバンクセクションなどスケーターだけでなく、BMX、サーファー・スノーボーダーも楽しめるパークです。初めてスケートボードに乗る人や、始めたばかりの人も思いっきり楽しむことができるようになっています。リニューアルに伴いアーバンスポーツに加え、新たに設けられた公園スペースや商業機能により、来園者や地域住民が共に憩い、楽しめる施設として、鵜沼周辺地域をはじめ、藤沢エリアの新たな魅力を発信しています。このような施設が宮崎に新設されることを目指します。



その他の活動

5月24日

『Beauty Japan Miyazaki2024』ファイナリストの皆さんの清山市長表敬訪問



美しく社会貢献する女性を発掘することを目的に内面的な美も追求して日本一を目指す『Beauty Japan Miyazaki2024』のファイナリストの皆さんの清山市長表敬訪問をサポートさせていただきました。

今年11月の全国大会にてビューティ・キャリア・ソーシャリティ・カルチャー・エンターテインメント・インディペンデンス・ファッション7部門でグランプリが決定されます。年齢も身長も既婚未婚も制限なしの国内初のプログラムに参加することで、宮崎から社会でイキキと活躍する女性が増えることが期待されています。

6月3日

野良猫繁殖問題解決、災害時のペット同伴避難先確保に向け要望書提出

犬猫愛護団体「NPO法人咲桃虎」の山下香織代表を中心とした地域猫活動ボランティアの代表の皆さん20組が、野良猫繁殖問題解決と災害時のペット同伴避難先確保へ向け、10,000人近い署名を集め、県と市に要望書の提出が行われました。



6月29日

青島海水浴場、白浜海水浴場の海開き

今シーズンの安全を祈願し、両海水浴場の海開きに出席させていただきました。



7月27日

まつりえれこっちゃんみやざき 市民総躍りに参加

7月27、28日にまつりえれこっちゃんみやざきが開催されました。27日はさまざまな団体や企業が参加して橋通りを躍りながら練り歩く市民総躍りが催され、宮崎市議会議員として参加させていただきました。



『宮崎市議会DXみやだん』で市議会の動きを発信中

←宮崎市議会DXみやだんはこちら <https://miyazaki.machidan.jp/>